

V B L 特 別 講 演 会

日 時：11月22日（火）10時30分～11時50分

場 所：富山大学工学部 大会議室

講 師：FOXCONN 軽金属開発センター長 兼 日本代表
工学博士 歐 炳 隆（オウ ビン ルン）氏

対 象：教職員および学生

演 題：「FOXCONN の世界展開と台湾の軽金属事業」

要 旨

FOXCONN は IT 関連の製品のほとんどをグローバルに展開している台湾の企業で、製造拠点は中国国内に3工場ある。資本金 900 億円、従業員 200,000 名の大企業で、毎月 10,000 名の社員が増加している。2005 年度の売上増予想は 2 兆円を超える。軽金属関連としては、アルミ、マグネ製品の鋳造、押出し、圧延、鍛造、ダイキャスト製品を主として民間としては最大級の生産量を誇る。IT 製品は、CPU とソフトを除いて世界の著名な PC メーカー4社の半製品を製造している。特に使用する材料の研究にも大変力を入れており、今後マグネシウム事業の自動車用部材への展開のため、中国国内に新工場を建設中である。マグネシウム事業は 200 億円の売上増を上げており、現在は PC や携帯電話などの筐体が主である。新規の研究開発は、顧客側に社員を派遣して顧客のニーズに合う製品作りを行い、市場に合わせて会社を立ち上げる方法を主に採用している。今後は自社ブランドの設立も視野に入れている。

